

とうきょうげいじゅつだいがく だい がく いん えい ぞう けんきゅう か
東京藝術大学大学院映像研究科による

げい だい

藝大スクール

シアター

School Theater

おもしろ とうきょうげいだい えいぞうじゅぎょう
こんなにも面白い、東京藝大の映像授業！

第1回（高校生対象）

平成30年12月16日（日）

14:00～16:00（休憩10分含む）

「数学って、
そういうことだったのかシアター」

講師：佐藤雅彦

第2回（中学生対象）

平成31年2月23日（土）

14:30～16:30（休憩10分含む）

「映画の撮影とは
～プロの撮影監督に学ぶ～」

講師：柳島克己

第3回（小学生（指定校）対象）

「世界のショートアニメーションと出会う」

講師：伊藤有彦

会場：東京藝術大学 横浜キャンパス
馬車道校舎3F大視聴覚室
(横浜市中区本町4-44)

対象者：第1回 高校生、第2回 中学生
(申込方法は裏面をご覧ください)
第3回 指定小学校のみ
(一般の受付は行っておりません)

入場料 無料



藝大スクールシアター School Theater

おもしろい とうきょうげい だいがく えい ぞう けんきゅう か
こんなにも面白い、東京藝大の映像授業！

横浜に拠点を置く東京藝術大学大学院映像研究科が、小学生、中学生、高校生らを対象とした映像教育のプログラム「藝大スクールシアター」を開催します。映画、メディアアート、アニメーションの分野の教授陣による、映像の楽しさをお伝えする授業です。

<企画責任者>東京藝術大学副学長(国際・ダイバーシティ推進担当)
大学院映像研究科教授 岡本美津子

第1回「数学って、そういうことだったのかシアター」※高校生対象<事前申し込み制(先着順)>

講師：佐藤 雅彦(東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻教授)

日時：平成30年12月16日(日)14:00~16:00

内容：数学は、一般的には難しいもの、厄介なものと思われています。ところが、映像の力をもってすれば、それがとんでもなく面白く、分かりやすいものになるのです。この講義では、「ピタゴラスイッチ」や「考えるカラス」といった教育テレビ番組を作ってきた佐藤雅彦教授ならではの、驚くべき数学を観ることができます。そして、それがどのような映像手法によって生まれてきたのかも解説されます。



Photo: Takuji Okada

講師プロフィール

「ポリンキー」「バザールでござーる」などのCM、「だんご3兄弟」などの歌の制作ほか、NHK・Eテレ「ピタゴラスイッチ」「0655」「考えるカラス」などのユニークな教育番組を制作。2011年芸術選奨、2013年紫綬褒章などを受章、2014年・2018年カンヌ国際映画祭短編部門正式招待。専門は、教育方法と表現方法。「どうしたら、それが伝わるか」をテーマに、映像・アニメーション・歌・グラフィックデザインにおける新しい表現手法を開発。脳科学の知見を基とした表現の研究など、分野を超えた活動を行っている。

【申し込み方法】第1回に参加を希望する方は、以下のWEBサイトよりお申し込み下さい。当選は先着順となります。

《申し込みページ》<http://fm.geidai.ac.jp/1885/>

対象：神奈川県内に在住・在学している高校生

(申し込み状況により、対象を拡大する場合があります。その場合は、申し込みページでご案内します)

定員：90名(先着順) 記載事項：参加者氏名、住所、フリガナ、メールアドレス、学年、学校名、人数



第2回「映画の撮影とは～プロの撮影監督に学ぶ～」※中学生対象<事前申し込み制(先着順)>

講師：柳島 克己(東京藝術大学名誉教授)

日時：平成31年2月23日(土)14:30~16:30

内容：プロの現場では、映画はどのように作られているのだろう。北野武監督作品の撮影の多くを担当し、その作品が日本アカデミー賞最優秀撮影賞など、多数の撮影賞を受賞している柳島克己監督が、写真などで現場の様子を解説し、実際にプロのカメラや照明機材に触れながら、プロの映画撮影現場について実地を交えて解説する。



講師プロフィール

撮影監督。1988年『cf ガール』で劇場作品デビュー。その後、北野武監督作品の撮影の多くを担当。1995「キッズ・リターン」監督・北野武 ヨコハマ映画祭撮影賞、2001「GO」監督・行定勲 日本アカデミー賞最優秀撮影賞、2002「Dolls ドールズ」監督・北野武 日本アカデミー賞撮影賞、2003「座頭市」監督・北野武 日本アカデミー賞最優秀撮影賞、2009「ディア・ドクター」監督・西川美和 日本アカデミー賞優秀撮影賞、2009「ディア・ドクター」監督・西川美和 ヨコハマ映画祭撮影賞。2011 東京藝術大学大学院映像研究科(映画専攻)の教授に就任。2018 東京藝術大学名誉教授に就任。

【申し込み方法】

第2回に参加を希望する方は、以下のWEBサイトよりお申し込み下さい。当選は先着順となります。

《申し込みページ》<http://fm.geidai.ac.jp/1885/>

対象：神奈川県内に在住・在学している中学生(申し込み状況により、対象を拡大する場合があります。その場合は、申し込みページでご案内します)

その場合は、申し込みページでご案内します)

定員：50名(先着順) 記載事項：参加者氏名、住所、フリガナ、メールアドレス、学年、学校名、人数



第3回「世界のショートアニメーションと出会う」※小学生対象<指定校のみ(一般の受付は行っておりません)>

講師：伊藤 有彦(東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授)



内容：描かれた絵や人形が、生きてるように動く「アニメーション」。アートとして作られた世界のショートアニメーション作品(作品名は当日公表)を鑑賞した後、作品のテーマや技術などを、資料と実演を交えながら解説する。

講師プロフィール

アニメーションディレクター。被写体に主に粘土を使った「クレイアニメーション」や、CG・デジタル技術を融合したアニメーション映像を手がける。NHK Eテレ「ニャッキ!」をはじめ、多くのテレビCM、番組、ミュージックビデオに参加。文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査員、広島国際アニメーションフェスティバル国際選考委員等務める。日本アニメーション協会理事。

会場：東京藝術大学 横浜キャンパス 馬車道校舎

お問合せ：

《イベント内容等について》

東京藝術大学大学院映像研究科

担当：王・久保田

TEL：050-5525-2671

E-mail：shomu_fm@ml.geidai.ac.jp

《第1回、第2回の参加申込み等について》

株式会社フリック

担当：村上

E-mail：flickercorporation@gmail.com

